

事務局便り

第110号 (令和6年8月)

【英霊に敬意を！日本に誇りを！】

近畿偕行会

巻頭言

盛夏の候お元気でお過ごしのことと拝察致します。今年も8月15日の英霊感謝祭を中心に慰霊行事が実施されます。

今年は終戦79年、我が国を取り巻く中共・ロシア等は着々軍備増強しているというのに、我が国の平和ボケは相変わらず、肝心の憲法改正論議はそっちのけで、くだらん事でごたごたの国会！ご英霊は嘆いて居られる事でしょう。目覚めよ！日本国民！大和民族！

日本各地は豪雨災害、厳しい暑さに見舞われ、列島中が苦しんでいます。今年の夏、さらに不快指数を高めるNHKの反戦・反日報道番組（NHKスペシャル）が連日用意されているとか・・・毎年の「8月の憂鬱」です祖国の行方や如何に？とにかく頑張りましょう！（加賀本）

案内事項

8月15日英霊感謝祭他関連行事案内

担当 加賀本

○英霊感謝祭

下記により実施されます。会員諸氏は共に参加し、英霊に感謝の誠を捧げましょう！

1. 時間：祭典開始正午から約1時間

午前11時30分までに受付前に参集。

場所：大阪護国神社

○終戦79年 戦没者追悼祈念講演会

時間：午後2時～3時50分（開場 1時）

場所：オスカードリーム・グラフィーホール

（大阪護国神社南向い）

オスカードリーム3F（TEL 06-6684-2306）

演題：「日本を護り抜くために～今、我々がなすべきことを考える～」

講師：小笠原 理恵女史（国防ジャーナリスト・自衛官を守る会代表）

入場無料

共催 英霊にこたえる会大阪府本部

日本会議大阪

参加希望者は、8月9日（金）までに、熊谷事務局長宛：Tel & Fax:078-952-3063にFAX又は電話でお申し込み下さい

○真田山陸軍墓地万灯会

令和6年8月15日（木）真田山旧陸軍墓地にて戦没者に対する慰霊と平和への願いを込め、墓石の前にロウソクを1本1本点灯し、万灯会が実施されます。

真田山陸軍墓地は、JR環状線玉造駅下車徒歩5分です。



時程は下記の通りです。会員の皆様ご一緒にお参りしましょう。

記

18時00分～ ロウソク立て・除草清掃

19時00分～ 点灯

令和6年度パール判事顕彰献花祭

紅葉時期の混雑を避け、実施時期を2ヶ月早め、9月28日（土）の開催といたします。

パール博士の偉業を偲び、東京裁判史観の払拭とインドとの更なる友好を目的に顕彰行事を 下記の要領で行いますので、お誘いあわせの上ご参加

をお願い申し上げます。

なお、献花祭に先だつて神戸インド総領事と共に、大東亜戦争での日本軍兵士、日本軍と共に戦ったインド国民軍の兵士、その後の独立戦争でのインド軍兵士達、散華された方々の慰霊行事を執り行います

記

日時：令和6年9月28日（土）

10時30分～11時30分

場所：京都霊山護国神社 Tel：075-561-7124

時程：

10:30～11:00 大東亜戦争戦没者、昭和殉難者法務死者、インド国民軍・独立戦争戦死者追悼式（本殿）

11:10～11:30 パール博士顕彰献花式（顕彰碑前）

参加費：2000円です。

同封の**近畿偕行総会（00930-7-39171）**用「振込取扱票」での払込、又は事務局まで電話にて

9月24日（火）までに申し込み下さい。

参加頂けない方もご芳志として寄付を頂ければ幸甚の極みです。よろしくお願ひします。

多くの会員皆様のご参加をお願い致します。

担当 加賀本・熊谷

第16回特攻勇士慰霊祭

10月26日（土）11時から大阪護国神社・特攻勇士像前に於いて開催予定です。

好評の「英霊と語り飲むバーベキュー」も隣接の住之江公園で実施予定です。

多くの会員皆様のご参加をお願い致します。

細部は、次号事務局便り111号（10月発刊）でご案内し、「振込取扱票」を同封いたします。

担当 加賀本・熊谷

令和6年度第2回理事会及び「特攻勇士顕彰会」理事会

本会の令和6年度第2回理事会と特攻勇士顕彰会の令和6年度第1回理事会を合わせ、次により実施いたします。

理事の方はご多忙中とは思いますが、万障お繰り

合わせの上ご参集頂きたくご案内申し上げます。

日時：8月3日（土）15:00～17:00

場所：大阪護国神社内

議題：令和6年度パール判事献花祭・第16回特攻慰霊祭実施計画等について

担当 熊谷

令和6度会費納入のお願い

会費は、近畿偕行会を維持し、活動を円滑かつ効果的に運営するための軍資金です。

本年度会費未納の方は、当会の財政的窮乏をご明察の上、**108号に同封**しておりました「近畿偕行会（00900-6-29358）用「払込取扱票」にて、メール連絡会員の方は、**近畿偕行会（00900-6-29358）**宛に、振込みの程、宜しくお願ひ致します。担当 加賀本

会員増勢のお願い

ご遺族・戦友が亡くなられて行く中、戦没英霊慰霊の灯を消してはなりません。国のため命を捧げた英霊に対する感謝を忘れ、祖国への誇りを持たない国民、その国は亡びると言います。

令和3年度末で、会員数は120名を割り込みました。

「英霊に敬意を！日本に誇りを！」をモットーとする崇高な使命を有する近畿偕行会を潰してはなりません。何としても盛り上げねばなりません。解決策は、一に、会員の増勢を図る他ありません。◎帝国陸軍関係会員の皆様には、ご子弟、お孫さんを家族会員に！！

◎**自衛隊OB会員の皆様には、同期生・後輩を正会員に！！子弟を家族会員に！！**

◎本会の趣旨に共鳴する、身近にいる、志ある草莽の士を発掘し、賛助会員に！！

ご協力を衷心よりお願ひ致します。情報を頂ければ、事務局で対応いたします。

担当 加賀本

報告事項

今期は特にありません。

担当 加賀本

会外行事参加報告・紹介案内

参加報告

安倍晋三元首相慰霊祭

7月6日(土)大阪護国神社に於いて、無念にも凶弾に倒れられた安倍元首相の2年目の慰霊祭が斎行されました。

多くの心ある人の参列を得て、厳かにかつ盛大に執り行われたとの事です。

残念ながら、会長・事務局長とも所用により参加できませんでした。

陰ながらではありましたが、つくづく惜しい人を亡くしたものと、改めてその死を悼み、功績を称え、ご冥福をお祈りさせて頂きました。



昨年の催行状況

担当 加賀本

陸上自衛隊伊丹駐屯地納涼夏祭り

7月23日(火)に伊丹駐屯地で実施されましたが、本行事も残念ながら、会長・事務局長とも所用により参加できませんでした。

好天にも恵まれ、多くの人に参加し、出店・屋台も大盛況だったとの事です。



昨年の盆踊り風景

担当 加賀本

紹介案内

陸上自衛隊千僧駐屯地納涼行事

8月8日(火)18:00から20:30の間、千僧駐屯地グラウンドに於いて納涼夏祭りが開催されます。

例年どおり出店等も出て、伊丹市で最大の納涼行事で盛大で賑やかな盆踊りです。一般開放され、入場は無料ですので、是非ご参加ください。

本行事には、会長以下近隣の会員諸氏が参加予定です。

担当 加賀本

和歌山偕行会便り

6月10日(月)「21世紀は亜細亜が主役！」インドの人口が中国を抜き、14億人超となりました。平均年齢が28歳と極めて若く、労働人口に恵まれ、経済発展に勢いがあります。

給料が毎年15%上がったり、5年で4倍になったりしています。我々団塊の世代が享受した日本の高度成長期を思わせます。

世界の反対を押し切って核武装したり、各国と等距離外交を実践して、存在感を増しています。

今後は、農村の貧困対策やカースト制度の克服、ヒンディー語の平準化など課題も多いのですが、大いに期待出来ます。ただ、インド人は中国人よ

り自己主張が激しいと聞きます。
日本は事前によく研究してから、インドと手を結ぶ必要があります。
どれ、インド株でも調べてみるか！
(前和歌山偕行会会長 奥野耕三)

編集後記

今年の夏は、梅雨時期の異常気象後の猛暑が予想されます。大いにご自愛ください。
以下に巻頭言に記した「8月の憂鬱」の補足を付記し、またそれを吹き飛ばす「日本の夏・涼風」の写真を選んでみました。少しは気持ちが安らいだでしょうか？
(加賀本)

【8月の憂鬱】

8月の憂鬱は、暑苦しいうえに、終戦記念日を中心とするNHKをはじめとするテレビ・新聞等ジャーナリズムの反戦放送のうるさい事！！
煩わしい事！！である。
悲惨さを強調し、「何があっても戦争はしてはいけない」と宣うのみ。
これには大きく2つの問題点がある。
一つ目は、戦争には相手がある事である。
我が国は、侵略する機会を虎視眈々と伺っている独裁国に取り囲まれている！
「何があっても戦争はしてはいけない」ではなく「何があっても戦争に巻き込まれてはいけない」とすべきであり、その為には何をなすべきかを大いに訴えるべきである。
古代から「汝、平和を欲するなら戦争を準備せよ」また、「平和の代償を払わない国は、最終的に戦争の代償を支払うことになる」とも言われています。
2つ目は、国難に敢然と立ち向かった軍民を単なる戦争犠牲者として貶めている事である。
今後、国を守ろうとする国民の気持ちを削ぐことになっており、有事「国を守る為に戦う！」という国民が、世界各国中最低との現実がある。

如何に左翼ジャーナリズムといえども、我が国が侵略され、大東亜戦争に数倍する惨禍を受け、「奴隷の平和」を良しとはしないであろう。
無理は承知の上だが、左翼ジャーナリズム諸子の覚醒を期待したい！ (加賀本)



神秘の滝「濃溝の滝」(君津市)



貴船川の清流

近 畿 偕 行 会
会 長 加賀本 昭雄

編集責任者 熊谷 勉
〒651-1513 神戸市鹿の子台北町3-1-4-201
Tel & Fax:078-952-3063

編集委員 加賀本 昭雄
〒664-0012 伊丹市緑ヶ丘2-97
Tel:072-785-8954